

平成19年度 環境省環境放射線等
モニタリング調査等業務結果報告書

空間 γ 線線量率及び大気浮遊じんの
全 α ・全 β 放射能濃度に係る調査結果

平成20年3月

財団法人 日本分析センター

環境放射線等モニタリングデータ評価検討会

○環境放射線等モニタリングデータ評価検討会委員

- | | | |
|-----|--------|--|
| 委員長 | 小佐古 敏荘 | 東京大学大学院工学系研究科原子力専攻教授 |
| 委員 | 五十嵐 康人 | 気象庁気象研究所地球化学研究部第2研究室
主任研究官 |
| | 菊地 正光 | 独立行政法人日本原子力研究開発機構
東海研究開発センター原子力科学研究所
放射線管理部環境放射線管理課技術副主幹 |
| | 武石 稔 | 独立行政法人日本原子力研究開発機構
東海研究開発センター核燃料サイクル工学研究所
放射線管理部環境監視課長 |
| | 土井 妙子 | 独立行政法人国立環境研究所水圏環境研究領域
水環境質研究室主任研究員 |
| | 山崎 興樹 | 新潟県放射線監視センター
柏崎刈羽放射線監視センター長 |

本検討会の内容については、「平成19年度環境省環境放射線等モニタリング調査等業務結果報告書（別冊）」に記載している。

目 次

1. 調査の目的及び内容	1
1.1 調査目的	1
1.2 調査内容	1
1.3 監視システム	1
1.3.1 監視システムの概要	1
1.3.2 測定項目	1
2. 自動測定データの評価・解析方法	3
2.1 自動測定データの解析方法	3
2.1.1 空間 γ 線線量率	3
2.1.2 大気浮遊じんの全 α ・全 β 放射能濃度	3
2.2 自動測定データの解析結果	4
2.2.1 空間 γ 線線量率の解析結果	4
2.2.2 大気浮遊じんの全 α ・全 β 放射能濃度の解析結果	6
2.3 今後の課題	11
3. モニタリング測定値に係る	
対応基準値（全 β /全 α 放射能濃度比）の見直し	12
4. まとめ	13
4.1 空間 γ 線線量率	13
4.2 大気浮遊じんの全 α ・全 β 放射能濃度	13
4.3 モニタリング測定値に係る	
対応基準値（全 β /全 α 放射能濃度比）の見直し	13
付録目次	14
付録1 環境放射性物質監視システムの自動測定データについて	17
付録2 自動測定装置に係る諸データ	21
付録3 図表集	27
付録4 空間 γ 線線量率及び大気浮遊じんの	
全 α ・全 β 放射能濃度の変動要因について	75
付録5 対応基準値	79
付録6 放射線測定装置	83